

## 会 議 録

- 1 会議名  
阿賀野市犯罪のない安全で安心なまちづくり推進会議
- 2 開催日時  
平成29年3月21日（火） 午後1時30分～午後2時30分まで
- 3 開催場所  
阿賀野市役所 402会議室
- 4 出席者（傍聴者を除く。）の氏名（敬称略）
  - ・委員長 齋藤由春
  - ・委員 能勢山一哉 樋熊征夫 渡邊耕介 高橋高一 高橋正榮 小野里定男  
加藤茂樹 荒木裕衛 鈴木正彦 清野純一  
(12人中11人出席)
  - ・田中阿賀野市長
  - ・事務局 長川危機管理官 辻地域安全係長 土橋主任
- 5 議題（公開・非公開の別）
  - (1) 平成28年の阿賀野市犯罪発生状況とその検証について（公開）
  - (2) 第3次阿賀野市犯罪のない安全で安心なまちづくり推進計画進捗状況について（公開）
  - (3) その他（公開）
- 6 非公開の理由 なし
- 7 傍聴者の数 0人
- 8 発言の内容

委員長：それでは、協議事項に入ります。なお、質問はそれぞれの説明後に受け付けます。はじめに「(1) 平成28年の阿賀野市犯罪発生状況とその検証」について、阿賀野警察署生活安全課長より説明をお願いいたします。

警察：阿賀野市の犯罪発生状況についてですが、平成28年刑法犯認知件数は、阿賀野警察署管内166件でした。前年比－23件でした。

内訳をみますと166件のうち、118件が窃盗犯であります。どの市町村も同じ傾向にあります、窃盗犯の被害が多くなっております。平成28年中の内訳をみますと、凶悪犯で放火が1件、粗暴犯で暴行・傷害等の犯罪が12件、窃盗犯が118件でその内46件が侵入盗であります。51件は、非侵入盗、21件が乗物盗です。侵入盗46件のうち38件が忍び込み、夜間就寝中に泥棒に入られて被害にあった件数です。その他、空き巣3件、出店荒らし1件、その他4件となっています。知能犯ということで詐欺が5件、風俗犯ということでわいせつ事案が4件発生しています。阿賀野署管内の無施錠率をみると、侵入盗にあっては過去3年間上がっています。ということは、鍵かけをしないで被害にあっている方が多くいらっしゃるということになります。自転車盗に関しては、無施錠率が76.2%、車上ねらいは、無施錠率が37.5%と、鍵かけ率は良くなっていますが、鍵をかけていても被害にあわれているというのが実態です。特に侵入盗につきましては、鍵をかけている方が4件、鍵をかけずに被害にあっている方が42件というのが実態です。そこで、当署においては、抑止の重点ということで鍵かけの向上推進、広報等を強化し取り組んでいく所存です。

交番・駐在所別犯罪発生状況ですが、水原地区が38.6%を占めています。続いて笹神地区で25.9%、安田地区が20.5%、京ヶ瀬地区21.8%となっています。窃盗犯について、安田・笹神地区は侵入盗が多い傾向になっています。無施錠による被害が多いというのが特徴です。

非行少年の補導状況は、平成28年中3件となっており、前年同期比-11件で大幅減になっています。内訳としましては、小学生による万引き、有職少年のわいせつ犯ということで被疑者は他署管内の少年ですが検挙しています。

不良行為少年補導状況については、夜間等パトロール中に少年補導した件数になります。平成28年中は、75件で前年同期比-17件となっています。内52件が深夜はいかいで、深夜11時を過ぎても用事もなくうろついてはいかいをしている件数です。この75件については全て保護者に連絡をして補導状況の説明、今後の指導をお願いしております。地域警察官一人あたりの補導件数になりますと、県下でも上位の方になります。件数が増えている要因としては、夏休み中、水原駅前でたむろしている状況がありました。

特殊詐欺の発生状況は、平成28年4件発生し、前年比-5件。被害額は250万円で、前年比-3,300万円となっています。前年より大幅に減少したものの、250万円の被害が出ています。平成28年中の犯罪の発生状況は、以上です。

参考までに、今年に入りまして2月末現在で20件の犯罪が発生しており、前年比+6件です。特殊詐欺被害については、1件発生しています。架空請

求詐欺になります。阿賀野市内で、ショートメールで毎日のように詐欺メールが入ってきています。内容は、有料動画サイトの未納分の請求があります。03～始まる電話番号が記載されており、そこに電話をかけるとだいたい386,000円分の未納がありますと言われ、今すぐ電子マネーで支払うよう言われコンビニに誘導され、電子マネーを購入し裏に記載されている番号を伝え、お金を騙しとられるという被害が発生しております。3月に発生した被害については、40万円騙しとられています。

当署においては、平成29年、詐欺・侵入盗犯・子ども女性犯罪の撲滅に力を入れて、犯罪のないまちにしていきたい。

検証等でわかるように無施錠率が高い特徴でありますので、いろいろ機会において鍵かけ広報のご協力をお願いいたします。また、市の安全安心メールの登録者を増やしたいと考えています。人口に対して、まだまだ加入率が少ないような気がします。できれば、1世帯1人以上が登録してもらえれば、いろいろな犯罪の情報等をみなさんに周知することが可能でありますので、警察署もバックアップして促進できればと思っています。

委員長：今の説明について何か質問はございませんでしょうか。

委員長：続きまして「(2)第3次阿賀野市犯罪のない安全で安心なまちづくり推進計画進捗状況について」事務局から説明をお願いします。

事務局：平成28年度阿賀野市防犯対策事業の取り組み状況について説明させていただきます。まず大きな1番「阿賀野市犯罪のない安全で安心なまちづくり推進運動月間」でございます。これは、阿賀野市犯罪のない安全で安心なまちづくり推進条例の規定により、毎年5月が市独自防犯運動月間と定められており、各種防犯活動に取り組んでおります。まず、1番目に「市公用車防犯パトロール活動」の強化です。市で4台所有している青色回転灯装備公用車による市内小学校の下校時を中心としたパトロール及び見守り活動を実施し、同時に通常業務中の公用車による「ながら防犯パトロール」で運動に取り組みました。

次に、あいさつ運動の推進です。市内10小学校そして今年度より4中学校にも「あいさつ運動推進のぼり」の掲示を依頼し、あいさつ運動実施による犯罪抑止を図りました。また、今年は各学校に必要な枚数の希望をとり、不足分を補ったり、劣化したものを交換し、より活発に運動が実施されました。

次に市内各JR駅および高速インターバス停における防犯啓発活動です。

朝の通勤・通学時間帯にJR水原・京ヶ瀬・神山の各駅および安田インター高速バステでPRチラシ等を配布し啓発活動を実施いたしました。若い年代に啓発できる貴重な機会ですので、スマホ利用によるトラブルの犯罪被害防止にも

努めました。

次に4番の自転車防犯診断並びに放置自転車に一扫運動です。先ほど説明いたしましたJR駅および高速インターのPR活動実施後、同日各対象箇所で実施しております。防犯診断により啓発札の取り付けや、放置自転車については13台回収しております。所有者が判明したものについては、引取りを依頼いたしましたが、引取り台数は3台でした。平成26年度に減少したものの、その後2～3台ずつ増加傾向にあります。

次に5番車上狙い防止PRです。イベント開催時や夕刻の各スーパーにおいて防犯チラシ等の配布を行い、啓発活動を行いました。山開きにあわせて実施した車輛の防犯診断については、診断車輛数678台に対し、内無施錠10台、貴重品が放置されているように見受けられる車が45台でした。鍵かけは、簡単にできる防犯対策ですので、引き続き注意喚起が必要と考えます。

次に6番の防犯診断及び防犯世帯訪問の実施です。運動月間の後になりましたが、京ヶ瀬地区の金淵・下里・駒林2区、安田地区の千唐仁、水原地区の停一各自治会におきまして、各世帯の建物や車両の施錠状態等を診断したり、注意喚起を行いました。診断結果としては、敷地内に停めてある安心感からか、車の無施錠・キーの付けっぱなしが目立ちました。警察の方にも同行していただき、ご指導いただいたり、改善できる場所はその場で改善していただいたりして大変有効な活動でした。

次に、防犯広報活動です。市役所庁舎への懸垂幕の啓示、市内主要箇所への防犯のぼりの設置を行い、防犯PRを実施しました。また、運動期間中は市役所および支所の窓口職員が防犯腕章を着用し、視覚からもPRを行いました。

以上が5月の運動月間の活動状況の概略でした。

続きまして、大きな項目の2番「全国地域安全運動・県防犯推進旬間」です。10月11日から20日までは、毎年「全国地域安全運動ならびに新潟県防犯推進旬間」として位置づけられ、阿賀野市においても春同様に各種防犯活動を強化しております。

1番の防犯パトロール出発式です。

毎年、旬間の初日に青色回転灯装備公用車の旬間中のパトロール強化の出発式を市役所玄関前で行っております。出発式終了後、市内10小学校の巡回を行いました。他の各活動につきましては、春と同様に実施しておりますので、後ほどご覧いただければと思います。

めくって頂き、6ページになりますが、大きな項目としての3番「スマートフォン向けポケモンGOに係る情報共有会議」開催報告です

ポケモンGOが配信され、ゲームに係る危険防止のため内閣府から注意喚起が出されたり、社会問題になっていることをうけ市民の安全確保を図るため、8月1日市役所403会議室において、情報共有会議を開催しました。

警察には、毎晩のように市民から「夜間に瓢湖周辺に50名位いる」「多くの大人が公園におり不気味だ」「青少年の深夜徘徊は大丈夫か」「歩道橋下に停車している車が多く、通行の妨げになっている」等の通報が相次ぎました。

緊急対応として、

- ・各中学校への注意喚起の実施
- ・警察によるパトロールの強化
- ・青少年育成パトロールでの呼びかけ
- ・SNSによる注意喚起の実施
- ・歩道橋下に一時停車禁止の貼り紙と三角コーンの設置

結果、トラブル・交通事故の発生もなく現在は落ち着いている状況です。

つづいて7ページ4番、通話録音装置普及事業の実施です

市内に住む65歳以上を対象に通話録音装置の無償貸与によるモニター事業を実施しました。利用者にアンケートを実施した結果、装置を使用しての安心感について聞いたところ、安心できた、まあまあ安心できたという方が100%、また装置設置後の不審電話の回数については、94%の方が全くなかった、減ったという結果が出ました。アンケート結果からもわかるように、特殊詐欺などの未然防止に非常に有効であることがわかりましたので、引き続き、希望者には無償貸与を実施します。

つづきまして、「阿賀野市犯罪のない安全で安心なまちづくり推進計画」に掲げる目標達成状況（進捗状況）についてご説明させていただきます

ここで掲げている目標は、平成27年28年29年の3カ年計画ですので、各目標に対しての進捗状況について報告させていただきます。

1つ目の目標は、市内の犯罪発生件数を減少させるです。平成26年まで横ばいに推移していましたが、平成27年には目標値に達成し平成28年には更に減少しています。日頃の、みなさまの地道な活動が大きく影響しているものと考えます。今後も継続して事業を展開していきます。

2つ目の目標は、街頭犯罪の施錠率を上昇させるです。数値は無施錠率なので、低くなったほうがいい数値になっています。無施錠率は、減少傾向にありますが、依然無施錠で被害にあう確率は高いです。施錠さえしていれば、犯罪を未然に防げるケースも多くありますので、鍵かけの意識を習慣付けられるよう、啓発を強化していきます。

3つ目の目標は、不審者出没事案を減少させるです。平成28年大幅に増加しています。内容としては、声かけ事案・卑猥な言動等になります。犯罪者をよせつけない地域づくりが効果的だと考えますので、自主防犯団との連携を密にし犯罪の未然防止に努めます。

4つ目の目標は、自主防犯団体を増加させるです。平成28年安田地区久保自治会が設立し活動を開始したものの、伸び悩んでいるのが現状です。気負わ

ず、肩肘張らず、健康づくりや朝の散歩など、普段の生活の一部として気楽にできるようPRをし、団体立ち上げのお手伝いをしていきます。

5つ目の目標は、自主防犯団体延べ従事者数を増加させるです。人数的には減少しましたが、毎日登下校の見守り活動をしている方が一人減ると数値が大きく変動するため、そう大きな変化はないと考えます。より活動が活発に継続されるように支援していきます。

6つ目の目標は、安全安心メールの登録者数を増加させるです。携帯電話の普及にともない順調に増加しています。防犯だけでなく、防災情報や交通安全情報などの市民の暮らしを守るための情報発信を今後も続け、加入促進のため広報活動をしていきたいと思えます。

以上です。

委員長：今の説明について何か質問はございませんでしょうか。

委員長：特にございませんようですので、次の「(3) その他」ということで、みなさまの方から何かございませんでしょうか。

委員：小学校低学年の下校時間に合わせて防犯パトロールを実施していますが、水原小学校前の歩道橋下の飲食店脇の駐車スペースに出入りする車があり、危ないと感じることが何回かありました。また、除雪が行き届かず歩くのが大変不便でした。その状況で歩道に車が乗りあげるのも、なお危険でした。もう一点は、車庫はあるのですが、自宅前や脇の道路に駐車をしているため、通行の妨げになっており、本人に話しはしたが改善されず困っていて、どうしたらいいかと思っている。

事務局：警察の方とも相談させていただきたい。除雪作業についても、担当課の建設課の方にも話しておきたい。路上駐車については、後ほど具体的な場所を教えてください、現地を確認し対応したいと思います。

委員：六野瀬地区も、小学校の合併に伴いバス通学になります。学校とも協議しながら、バス停も2箇所設け4月から安全に通学できることになり感謝している。防犯団体を立ち上げて何年かたちますが、いい方向に向かっていて今年あたり犯罪もなく嬉しく思っています。地域の安全は地域で守ろうということで、今後も頑張っていきたいと思えます。

委員：自主防犯団体数の数値は、毎年この数が増えているということでしょうか。それとも、これがトータルということでしょうか。

事務局：トータルになります。この数値は、累計なので自主防犯団体は現在35団体と  
いうことです。

委員：通話録音装置普及モニターの件ですが、現在貸与している台数はどの位ですか。

事務局：現在18台です。貸与可能台数は15台ですので、アンケート結果からもわかる  
ように効果的だという意見が多かったので、ぜひ興味のある方がいましたら  
ご紹介いただきたいと思います。

事務局：2年前より次の施策に反映させるため、自主防犯団体の実態調査を実施して  
おります。市としてはいろいろな方向から考えていまして、少子化傾向の中、団  
体が増えるというのが難しい状況にあります。そこで、現在活動している団体  
の促進も大変重要になってくると考えています。実態調査の結果を、阿賀野市  
防犯協会の施策に反映させていただいて、また各地区の活動にご協力をお願い  
したいと思います。先ほど、生活安全課長から話しがありましたように、施錠  
率が犯罪抑止に大変有効だということでもあります。窃盗犯の地区別発生状況  
をみますと、笹神・安田地区が高い状況にありますので、防犯協会とも協力  
をして、具体的な取り組みをしていきたいと思っておりますのでよろしくお願  
いいたします。

委員長：協議事項に関わらず、他に何かございませんでしょうか。

委員：安全安心メールの登録方法について教えていただきたい。

事務局：阿賀野市のホームページからもご登録できますし、メールアドレスを教  
えていただければ、事務局の方でも登録可能です。また、今日お配りした「平成28  
年中の犯罪と少年補導」の裏に記載されてあるQRコードを読み込んでいただ  
くと、登録ページにアクセスできます。

委員長：その他、何かございませんでしょうか。

ございませんようですので、以上で全ての協議を終了いたします。

【閉 会】

以 上

## 9 問い合わせ先

危機管理課地域安全係

TEL：0250-62-2510（内線 2232）

E-mail：kikikanri@city.agano.niigata.jp